

【全体に関する記入上の注意】

- 事業計画書「4 補助事業を実施する背景・課題」及び「5 事業の内容等」において、最大合計10ページ程度の提案内容としてください。
- 以下の観点等により審査を行いますので、十分検討のうえ申請書を記載してください。
 - ・資源循環ビジネスの事業化に係る調査や環境配慮型の製品開発の検討であって、事業の内容が、先進性・先進性を有し、モデルとなる事業であるか。
 - ・新たに開発する製品や事業化する資源循環ビジネスが従来と比較してサーキュラーエコノミー（循環経済）に寄与する事業であるか。
 - ・事業における課題及び解決方法が明確か。
 - ・期間内に計画が完了する見込みがあるか。（技術的能力を有しているか、工程に無理がないか等）
 - ・カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブ（自然再興）にも資する事業か。

住 所
法人の名称
代 表 者

押印は不要です。

山口県資源循環ビジネス事業化促進事業 補助事業計画書
(資源循環ビジネスの事業化に向けた調査事業・資源循環に配慮した製品開発の検討事業)

山口県資源循環ビジネス事業化促進事業補助金の交付を受けたいので、補助事業計画書を提出します。

記

補助対象事業費	補助事業計画書の補助事業の予算の支出と同額になります。	円
補助金額	補助事業計画書の補助事業の補助金と同額になります。	円
補助事業計画	別添のとおり	

担当部署	
担当者	
連絡先住所 (郵送先)	
T E L	
F A X	
E - m a i l	

様式 2—1 (資源循環ビジネスの事業化に向けた調査事業・資源循環に配慮した製品開発の検討事業)

補助事業計画書

1 補助事業テーマ名 (30字程度)

補助金を活用して実施する事業のテーマを記載してください。

2 補助事業の概要 (160字程度)

概要は写真や図は使用せず、文字で説明してください。

3 申請者の概要

(1) 補助事業者 単独・連携体 ※どちらかに○を記載

申 請 者	名 称 (会 社 名)	代表事業者について記載してください。
	代 表 者 役 職 ・ 氏 名	
	事 業 場 所 在 地 (県 内 に 限 る)	
補 助 事 業 の 実 施 場 所	名 称	
	所 在 地	

(2) 連携先企業等 * 単独で申請する場合には記載は不要
ア 企業

企業名	代表事業者と補助事業を実施する連携体の事業者 (企業、大学・研究機関等) について、該当する事業者分を増やして記載してください。				
代表者役職・氏名					
本店所在地					
主たる事務所の所在地					
県内の技術開発、 生産拠点の所在地					
資本金・出資金		従業員数		設立年月日	年 月 日
業種名			主な事業内容		
事業実施場所			所在地		
役割分担					
連絡担当者	職名・氏名				
	電話				
	E-mail				
	F A X				

* 連携先企業が複数ある場合、表を適宜追加してください。

イ 大学・研究機関等

名称				
代表者役職・氏名				
所在地				
事業実施場所 (キャンパス名等)		所在地		
研究室等名				
研究室等代表者 役職・氏名				
役割分担				
連絡担当者	職名・氏名			
	電話			
	E-mail			
	F A X			

* 連携先大学・研究機関等が複数ある場合、表を適宜追加してください。

4 補助事業を実施する背景・課題

補助事業を実施する背景とその背景から解決すべき課題について、技術の現状、国内外の研究開発動向等を踏まえて記載してください。

ア 背景

- ・事業を実施する背景等について、記載してください。
- ・可能であれば、リサイクルできていない廃棄物の量などを定量的に記載してください。（県内の量が記載できない場合は、国内外の量など把握している単位でも可）
- ・地域で発生し、有効活用を図りたい廃棄物、未利用資源を記載ください。
（例）プラスチック（ポリプロピレン、ポリエチレンなど）、金属（アルミ、鉄）、太陽光発電パネル など
- ・必要に応じて、図・写真等を挿入してください。

イ 解決すべき課題

（補助事業の実施により解決できる課題について記載）

- ・補助事業の実施により解決できる課題について、記載してください。
- ・必要に応じて、図・写真等を挿入してください。

ウ 期待される事業効果

（補助事業の実施により期待される効果について記載）

- ・補助事業の採択に当たって重視される項目なので、アピールポイントをわかりやすく記載してください。
- ・県内における、資源の循環が見込める量など、できる限り定量的な効果について、理由とともに記載してください。
- ・資源循環の取組は、カーボンニュートラルやネイチャーポジティブ（自然再興、生物多様性の損失を止め、反転させる）にもつながるものも多いと考えられており、これらの視点でも事業の効果を説明できる場合は、記載してください。
カーボンニュートラルの例…焼却されている廃棄物が資源として回ることでCO2排出量が減少するなど
ネイチャーポジティブの例…天然資源（バージン材）の利用が抑えられ、天然資源の採掘が抑制され生態系の保全につながるなど

5 事業の内容等

(1) 事業の内容

どのような事業を行うのかについて具体的に記載してください。必要に応じて行を追加し、図、写真等を挿入してわかりやすく記載してください。

ア 事業全体の内容

(補助事業完了後のビジネス化や製品化(試作品を含む)までの全体イメージが湧くように具体的に記載)

- ・補助事業の採択に当たって重視される項目なので、アピールポイントをわかりやすく記載してください。
- ・資源循環に係るビジネス化や環境配慮型の製品化までのイメージをわかりやすく具体的に記載してください。
- ・連携体の新規の取組がわかるように記載してください。
- ・必要に応じて、図・写真等を挿入してください。

イ 補助事業の内容

(アのうち今回の補助事業で行う内容をより具体的に記載)

ウ 補助事業の実施体制

(事業遂行のための実施体制を記載。連携体の場合は役割分担を明記すること)

- ・今年度の本補助金の補助事業を遂行するための実施体制を記載してください。
- ・代表事業者のみならず、連携体を構成する各事業者の役割分担の内容等を記載してください。
- ・必要に応じて、図・写真等を挿入してください。

エ 補助事業に関するこれまでの取組

(申請する事業について、これまでに取り組んできた内容があれば記載)

今年度の本補助金の補助事業に特に関連するこれまでの取組内容について、記載してください。

オ 資源循環に資する環境配慮型の製品化（試作品を含む）又は資源循環ビジネス化の内容（解体容易化のためのリサイクル事業者との協議内容、再生素材やバイオ素材の比率の変化、複合素材の製品の単一素材化の状況など、具体的に記載）

- ・ 補助事業の採択に当たって重視される項目なので、アピールポイントをわかりやすく記載してください。

カ 他の県内企業等に参考となるリーディングモデルとしてPRできる内容

(他の県内企業がモデルに参画できる内容、共通の課題の解決につながる内容、取組による消費者等への訴求効果など幅広に記載)

- ・ 補助事業の採択に当たって重視される項目なので、アピールポイントをわかりやすく記載してください。
- ・ 補助事業や将来事業化して実施したいビジネスの先進性を記載してください。

キ 資源循環に係る従来ビジネス・製品等との比較

(事業化の結果できる最終製品等について、従来製品等と品質や価格の比較を記載。)

- ・ 従来製品等（再生材を使用していない製品等）と、提案のリサイクル製品等が比較できる場合記載してください。
- ・ 特に品質や価格の面で従来製品の方に優位性があると想定される場合、どのようにビジネスとして普及させていくか等についても記載してください。

・⑩「 」

※適宜項目や行を追加してください。

(2) 事業実施予定期間

交付決定日以降 ～ 令和 年 月 日完了（予定）

(3) 事業の実施時期等（交付決定以後、事業完了までの計画を記載）

※5（1）ク事業計画に記載した実施項目に合わせる。

実施項目	月											
①												
②												
③												
④												
⑤												
⑥												
⑦												
⑧												
⑨												
⑩												

※ 計画時期を ←————→ で示してください。

調査・検討着手から調査・検討完了、実績報告書提出までのスケジュールを項目ごとに記載ください。

別紙2-2(資源循環ビジネスの事業化に向けた調査事業・資源循環に配慮した製品開発の検討事業)

補助事業計画書

補助事業の予算及び補助対象事業費明細

<収入> (単位 円)

区分		金額
収入	補助金	
	自己資金	
	借入金()	
	その他()	
	合計	0

補助金の欄に、補助対象事業費に1/2を乗じた金額以内(千円未満は切り捨て)を記載
補助上限: 1事業あたり500万円以内
(補助金額ベース)

<支出> ※消費税額は除く

消費税抜きの金額を記載(消費税は対象外)

(単位 円)

区分	名称	規模・能力	金額
人件費			
	小計		0
共済費			
	小計		0
賃金			
	小計		0
報償費			
	小計		0
旅費			
	小計		0
需用費			
	小計		0
役務費			
	小計		0
委託料			
	小計		0
使用料及び賃借料			
	小計		0
備品購入費			
	小計		0
合計			0